

臨床研究における研究対象者等への通知又は公開事項

研究課題	2017 年に外科治療を施行された肺癌症例のデータベース研究 (肺癌登録合同委員会第 10 次事業)
試料・情報の収集・利用 目的	肺癌治療の実態に対する理解を深め、今後の研究及び診療の進歩を 目指すためのデータベースの構築
試料・情報の収集・利用 方法	☒ カルテ閲覧 ☐ アンケート ☒ 聞き取り ☐ 侵襲的方法 ☐ その他()
試料・情報の収集源	☒ カルテ ☐ カルテ以外() ☐ 人体から取得された試料 (血液、尿、組織、標本、その他)
利用し、又は提供する 試料・情報の項目	☒ カルテ情報 (病歴、看護記録、処方歴、検査結果、その他) ☐ アンケート内容 ☒ 聞き取り内容 ☐ その他()
提供方法(ある場合)	☐ 郵送 ☒ 電子媒体 ☐ その他()
利用する者の範囲	☐ 院内のみ ☐ 院外の参加者あり ☒ 提供先(肺癌登録合同委員会)
試料・情報の管理につ いて責任を有する者	所属; 呼吸器外科 職名; 部長 氏名; 松本 和也
利用又は他の研究機関 への提供を拒否できる 機会	☒ 保障 ☐ 保障不可能 ☐ 未定
研究対象者又は代理人 の求めの受付方法	☐ 郵送 ☐ メール ☒ ホームページの指定フォーム入力 ☒ 病院受付 ☐ 電話 ☐ その他()
研究の資金源	資金を要しない
研究に係る利益相反の 状況	利益相反はない
個人の収益などの有無	無